

第 3 会 場

14:15~15:45 ワークショップ1 消化管運動機能の生理と病態・薬物治療

司会 谷山紘太郎 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・制御学医学系薬理学)

中田 浩二 (東京慈恵会医科大学附属柏病院外科学)

- WS01-1 ヒト食道・胃における GABAB 受容体局在についての検討**
長崎大学医歯薬総合研究科移植・消化器外科 虎島 泰洋
- WS01-2 グレリンと消化管運動**
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 浅川 明弘
- WS01-3 回腸内カプサイシン投与の空腹期上部消化管運動抑制効果とその作用機序**
東北大学大学院医学系研究科生体調節外科 柴田 近
- WS01-4 幽門輪温存胃切除後残胃運動障害に対するエリスロマイシンの作用**
群馬大学大学院病態総合外科 大野 哲郎
- WS01-5 消化器外科術後の消化管運動異常の病態と治療**
東京慈恵会医科大学外科 川崎 成郎
- WS01-6 Functional dyspepsia 患者の近位胃拡張能障害—そのメカニズムと薬物治療—**
川崎医科大学内科学食道・胃腸科 楠 裕明
- WS01-7 functional dyspepsia(FD)病態下における消化管運動機能の役割：胃貯留能と排出との相関性からみた機能評価**
大阪市立大学大学院医学研究科消化器器官制御内科学 富永 和作

8:45~10:45 ワークショップ2 消化管上皮輸送研究の新たな展開

司会 鈴木 裕一 (静岡県立大学食品栄養科学部生理学)

島田 忠人 (獨協医科大学消化器内科)

- WS02-1 胃粘膜修復における各種イオントランスポーターの関与**
京都薬科大学薬物治療学教室 林 周作
- WS02-2 小腸上皮幹細胞の制御機構：ツメガエルを用いた遺伝子導入系の開発**
日本医科大学生物学 岡 敦子
- WS02-3 一酸化窒素が胃 Enterochromaffin-like 細胞のヒスタミン分泌に及ぼす影響**
愛媛大学医学部第三内科 芝田 直純
- WS02-4 ヒスタミン H₂ 受容体拮抗剤による H₂ 受容体の細胞内輸送の調節：GFPを用いた細胞生理学的アプローチ**
浜松医科大学医学部第1内科 大澤 恵
- WS02-5 胃粘膜透過性亢進時における粘膜酸性化誘起アルカリ分泌の調節機序**
京都薬科大学薬物治療学教室 栗飯原永太郎
- WS02-6 十二指腸アルカリ分泌の調節における EP3 および EP4 受容体の重要性**
京都薬科大学薬物治療学教室 佐々木陽子
- WS02-7 大腸重碳酸イオン分泌**
静岡県立大学食品栄養科学部生理学 鈴木 裕一
- WS02-8 モルモット隣導管細胞の陰イオン輸送におよぼすエタノールの作用**
名古屋大学総合保健体育科学センター (大学院医学系研究科健康栄養医学) 石黒 洋

ワークショップ (第2日)

第 4 会 場

9:15~11:45 ワークショップ6 大腸癌手術における吻合法

司会 杉原 健一 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 器官システム制御学
系消化代謝病学腫瘍外科学)
望月 英隆 (防衛医科大学校第1外科)

- WS06-1 低位前方切除における吻合法の検討**
県立静岡がんセンター大腸外科 山口 茂樹
- WS06-2 DSTによる前方切除術**
東京女子医科大学第二外科 亀岡 信悟
- WS06-3 当院における直腸低位前方切除後吻合法の検討**
愛知県がんセンター中央病院 消化器外科 平井 孝
- WS06-4 直腸低位前方切除手術における DST 吻合**
国立国際医療センター大腸肛門病科 斉藤 幸夫
- WS06-5 直腸低位前方切除術における吻合法の工夫**
国立病院機構大阪医療センター外科 池永 雅一
- WS06-6 直腸癌手術における single stapling technique による端々吻合術**
東京都立駒込病院外科 高橋 慶一
- WS06-7 左側結腸病変手術における Functional end-to-end 吻合、直腸癌手術における IO-DST 吻合についての検討**
獨協医科大学第一外科 椿 昌裕
- WS06-8 低位前方切除術における縫合不全予防のための吻合法と工夫**
久留米大学外科 白水 和雄
- WS06-9 潰瘍性大腸炎に対する double stapling technique (DST) を用いた一期的 J 型回腸囊肛門管吻合術の手法と成績**
横浜市立市民病院外科 杉田 昭
- WS06-10 潰瘍性大腸炎に対する回腸肛門(管)吻合術術後の pouch related complication**
東北大学胃腸外科 舟山 裕士

第 2 会 場

14:15~16:15 ワークショップ8 小児 IBD 治療における現状と今後の課題

司会 豊田 茂 (神奈川県衛生看護専門学校付属病院小児科)
花井 洋行 (浜松医科大学光学医療診療部)

- WS08-1 小児潰瘍性大腸炎治療指針案と今後の課題**
大阪府立急性期総合医療センター小児科 田尻 仁
- WS08-2 小児発症潰瘍性大腸炎の予後の検討**
東北大学大学院消化器病態学分野 志賀 永嗣
- WS08-3 小児 IBD 治療の現状 -多施設による retrospective study からの解析-**
県西部浜松医療センター消化器科 岩岡 泰志
- WS08-4 当科で経験した新生児・乳児期発症クローン病の検討**
三重大学大学院消化管・小児外科 内田 恵一
- WS08-5 外科療法を要した小児潰瘍性大腸炎 13 例の臨床的検討**
群馬大学大学院小児生体防御学 金子 浩章



ワークショップ (第2日)

- WS08-6 当科における小児発症クローン病手術例の検討**
東北大学生体調節外科 小川 仁
- WS08-7 小児 IBD に対するパルス療法の有効性の検討**
順天堂大学医学部小児科 工藤 孝広
- WS08-8 小児潰瘍性大腸炎に対する白血球除去療法の適応は**
埼玉県立小児医療センター総合診療科 鍵本 聖一
- WS08-9 小児難治性クローン病における Infliximab 投与例について**
大阪医科大学小児科 余田 篤